

2021年 ボジョレー・ヌーヴォー 輸送レポート



ボジョレー・ヌーヴォーの解禁日は、毎年11月の第3木曜日 午前0時と定められています。本年2021年は、11月18日（木曜）が解禁日となります。また、日本では日付変更線の関係上、本場フランスよりも約8時間早くボジョレー・ヌーヴォーを楽しむことができます。

今年のボジョレー・ヌーヴォーの出来については一般的に今年4月にボジョレー地域で発生した霜害の影響があり心配されていましたが、その後は天候にも恵まれ、非常によいブドウが採れたようで、糖分と酸のバランスがよく取れているそうです。コロナ禍での巣ごもり需要もあり、業務用に加え、家庭用ワインの需要が昨年より伸びているようです。

そのボジョレー・ヌーヴォーの輸送に本年も名鉄国際貨物カンパニーが携わらせて頂きました。輸送面においては、本年は歴史的な規模の霜害がフランスを襲い、ブドウの生育が遅れ非常にタイトなスケジュールとなりました。

一例ですが、当社のボジョレー・ヌーヴォー輸送をレポートさせていただきます。



初便：フランスより 11/7（日曜）約 15 トンが成田空港へ着荷
11/8（月曜）

輸入許可後、厚生労働省モニタリング検査を実施、その後、上屋から貨物搬出後
名鉄運輸 株式会社 葛西支店へ横持ち輸送
名鉄運輸 葛西支店にて検品後、全国発送

2 便目：フランスより 11/9（火曜）約 38 トンが成田空港へ着荷
11/10（水曜）

輸入許可後、上屋から貨物搬出、名鉄運輸 葛西支店へ横持ち輸送
名鉄運輸 葛西支店にて検品後、全国発送

3 便目：フランスより 11/11（木曜）約 7 トンが成田空港へ着荷
11/11（木曜）同日に輸入許可
11/12（金曜）

上屋から貨物搬出後、名鉄運輸 葛西支店へ横持ち輸送
名鉄運輸 葛西支店にて検品後、全国発送



フランスからの貨物のスプリットや搭載便の遅延、貨物搬出時の生鮮貨物とのバッティング等いくつかのトラブルもありましたが、名鉄運輸 株式会社と連携して、スケジュール通りに全国発送まで取り扱いさせて頂きました。